



2013年2月23日

## RID2660 財団補助金管理セミナー

ロータリー財団 未来の夢

# 新補助金モデルとクラブ資格認定

2012-13年度 RI第2660地区  
ロータリー財団委員長  
溝畑正信 (東大阪東RC)

# 財団の使命

ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、  
貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成

# 未来の夢計画

標語：世界でよいことをしよう

1. ポリオの撲滅
2. プログラムと運営の簡素化
3. プログラムの成果も内容も未来の夢計画に沿ったものにする
4. ロータリー財団を自分達の財団と自覚する
5. プログラムの目標達成のための十分な資金と人材の提供
6. 未来の夢計画を支える効果的な方策の開発

# 補助金構成

2012-13まで

地区補助金(DSG)  
マッチング・グラント  
国際親善奨学金  
研究グループ交換

廃止

2013-14から

地区補助金(DG)  
グローバル補助金  
パッケージ・グラン  
ト

ロータリー平和フェローシップは変更なく、継続

# Future Vision はクラブの奉仕力を高める

## 地区内クラブの年次基金

50%

地区財団活動資金(DDF)

50%

国際財団活動資金(WF)

ポリオ・プラス  
ロータリー平和センター  
その他

マッチング

地元と海外における  
奉仕の充実

地区補助金  
(DG)

グローバル補助金  
(GG)

パッケージ・グラント  
(PG)

## 地区補助金とグローバル補助金

地区補助金	グローバル補助金
財団の使命を支援	6重点分野を支援
補助金授与額は¥20～60万円（地区要件）	活動予算の下限は\$30,000
短期的影響	長期・持続的影響
ロータリアンが積極的に関与	ロータリアンが積極的に関与
授与受諾の条件を遵守	授与受諾の条件を遵守
地区要件を遵守	測定可能な具体的成果を残す

# 人道的プログラム

地区補助金	グローバル補助金
地区がDDFから資金を調達	DDFまたは現金を寄付
クラブは地区へ申請	オンラインで財団に申請
重点分野以外も可	重点分野のいずれかに沿ったもの
	地域社会が主体となって実施
	持続可能なプロジェクト
	測定可能なプロジェクト

# 奨学金プログラム

地区補助金	グローバル補助金
専攻は問わない	6重点分野を専攻する学生
教育レベルの制限はなく、地元での就学／海外留学とも可	大学院レベルの留学
1年未満（地区要件）	1～4年間の研究に提供する
受入地区／クラブは不問	受入地区／クラブが必要
カウンセラーは不問	受入側カウンセラー必要
申請時の入学許可は提唱クラブによる	申請時、入学許可が必要

## 職業研修チーム（VTT）

地区補助金	グローバル補助金
重点分野は不問、文化交流可	重点分野に沿ったもの
受入地区／クラブは不問	受入地区／クラブが必要
ロータリアンのチームリーダー1名とロータリアン以外の人々からなるチーム	ロータリアンのチームリーダー1名と重点分野において2年以上の職務経験を有する最低2名のメンバー



## パッケージ・グラント

- ※ 国際財団活動資金（WF）と戦略パートナーが資金を全額提供
- ※ プロジェクトの大枠は予め決定されている
- ※ 地区とクラブは、戦略パートナーと協力し、持続可能で地域社会に大きな影響を与えるプロジェクトに参加

# パッケージ・グラント

**アガ・カーン大学（母子の健康）**

⇒ 職業研修チーム、奨学金



**オイコ・クレジット（経済と地域社会の発展）**

⇒ 起業家への研修

**マーシー・シップ（疾病予防と治療）**

⇒ 職業研修



**ユネスコ水教育研究所（水と衛生）**

⇒ 奨学金



## 補助金管理とは

プロジェクトや活動の選定から、  
補助金の申請、資金の適切な取扱い、  
成果の評価と報告まで、幅広い範囲を含む

## クラブの参加資格認定とは

補助金を効果的に管理するための

適切な手続きをクラブが備えていることを

確認するためのステップ

## クラブの参加資格

- ① 会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が、補助金管理セミナーに出席
- ② クラブの覚書（MOU）に同意し、会長エレクトと会長ノミニーが署名の上、地区に提出する
- ③ 地区が定めた追加の資格条件に同意する



**Doing good in the world**